

④八幡宮とイチイガシ

⑤赤崎社



↑八幡宮



イチイガシ→

滝部中村宮の台にあり旧郷社。祭神は応神天皇・仲哀天皇・神功皇后。創建は弘長3年（1263）とあり、鎌倉時代蒙古襲来に備えて国家鎮護のため、神田上村一の宮（現住吉神社）から勧請し創建したと伝える。本殿は格調ある造りで、大内・毛利氏により再建した。殊に阿川毛利時代の領地の氏神として崇敬し、社殿の護持修復に貢献した。平成14年（2002）11月御鎮座740年記念御社殿修復事業が実施された。

八幡宮境内には**赤崎社**、招魂社、吉田松陰寄稿による烈婦登波頭彰碑、**県指定天然記念物「イチイガシ（一位檜）」**がある。赤崎社例祭には伝統ある町指定文化財「腰輪踊り」が奉納される。



赤崎社